

「(仮称) 矢吹町複合施設」 これまでに出された意見要望等

【凡例】

「○」・・・対応します

「△」・・・一部対応します。もしくは、今後の実施設計及び運営で検討します

「×」・・・対応できません

「-」・・・今回の複合施設整備内容に直接的な関わりがない項目

対応状況

○：244 / 313

△：67 / 313

×：0 / 313

-：2 / 313

【住民説明会】

平成28年12月20日開催 矢吹町複合施設基本構想説明会			
団体名	項目	対応	理由等
シャーラ ヨガ	2階もしくは平屋で、他の施設が入り切れるか。一つ一つの施設が狭くなる。もっと高い建物が良い。	○	管理・共用スペースの集約化や諸室の有効活用により、充実した施設設計を目指します。
	現図書館は手狭。どのくらいの延べ床面積を計画しているか。	○	606 m ² (現)→967 m ² (計画)
ペンクラブ	町民と直に接することができるよう、館長・職員を常駐させる。	△	基本計画に基づき公民連携による運営体制を基本に、運営体制の検討を進めます。
	公民館の利用頻度を上げるため、講演会や何か教室を行う。	○	生涯学習推進計画に基づき町民ニーズに合わせた事業を今後とも企画します。
	新しい公民館ができた後が心配。公民館の本当の機能を果たしてほしい。	○	従来どおり、より良い生涯学習サービスを提供するよう努めます。
	三神・中畑の方の利便性を考慮したか。または地域性。	○	一部の講座では町バス等で送迎を行っております。また、「矢吹町公共交通ネットワーク検討協議会」において、公共交通やデマンドバス等整備による利便性の向上を検討します。
	無理な要求でも、まずはどうしてほしいのか町民の声を聞く。その後、予算の関係で断念するなら理解できる。	○	これまでに、住民説明会を3回、アンケート調査、利用者への聞き取り等により声をお聞きしています。出来る限り町民の声に応えられる計画をしております。
文化財保護 審議会	基本構想を建てるにあたり社会教育に関する委員会、公民館運営審議委員会等が必要。	○	当町では、条例に基づき、文化振興審議会が公民館運営審議会、図書館協議会の役割を担っております。事業の推進にあたっては、文化振興審議会のほか、各種教育関係団体に説明し、ご意見をいただきながら各種計画を策定しております。
	社会教育法により図書館協議会も必要。	○	
	予算・助成金ありきの出発ではなく良い建物を建ててほしい。	○	今後の管理・運営の中で検討します。

	複合施設整備委員を広報で明示してほしい。	○	「広報やぶき」で委員名を公表しております。
声のボランティアこだま	人口増加している東側の方が、踏切を渡り複合施設に行くための交通安全確保。	○	町道一本木 29 号線整備事業により道路を拡幅し、歩道を設置するよう計画しております。
	新しい公民館ができれば、録音時に周囲の声が入らないよう、こだまに一部屋ほしい。	△	団体活動ボランティア室を計画しており、各団体との交流を図りながらご利用ください。 防音機能を備えた部屋としてスタジオを計画しますので、そちらをご利用ください。
矢吹町社会教育委員	道路が不便。施設周辺道路拡張は予算内か。	○	都市再生整備計画の道路事業により、複合施設に隣接する町道本町 7 号線・8 号線を歩道付道路に改良します。

平成 29 年 11 月 22 日開催 矢吹町複合施設基本計画説明会

発言者	項目	対応	理由等
町民	屋台蔵は、タイルだと目地から草が生えたり、デコボコになってしまうため、コンクリートかアスファルトで計画してほしい。	○	景観や耐久性、機能性に優れた舗装材を検討します。
	出入口 3 ヲ所に監視カメラの設置要望。	○	設置箇所、台数等は管理運営方法とあわせて検討中します。

【検討委員会】

平成 29 年 2 月 17 日開催 第 1 回 矢吹町複合施設整備検討委員会

発言者	項目	対応	理由等
A 委員	屋台蔵は道路側ではなく奥まったところに作ってほしい。	○	奥州街道側に多目的に使える広場を設け、屋台蔵を計画します。
	三神、中畑を考慮し、総合運動公園にも何かプランニング。	—	総合運動公園の基本構想は策定されているため、その理念に基づき検討します。
B 委員	中央公民館がなくなることに對して、全町民の納得を得る。	○	複合施設に関する情報発信の中で中央公民館の解体について周知します。また、跡地の利活用についても検討します。
C 委員	西側が元気になるため、これまでと違った味わいが必要。	○	新たな交流・活動が生まれる施設を目指す。
D 委員	複合施設はシンボリック要素。人口減少を食い止めるための希望としたい。	○	町全体の活性化を目指します。

平成 29 年 3 月 29 日開催 第 2 回 矢吹町複合施設整備検討委員会

発言者	項目	対応	理由等
E 委員	図書館は、就労者がゆっくり利用できる開館時間の設定。また、子育て支援と連携を取りながら、静と動の区分けを考える。	△	子育て世代活動支援機能との連携も踏まえ、目的別に居心地が良い居場所を計画します。また、開館、閉館の時間については今後検討します。

	現状の図書館の1.5倍のスペースが必要になる。	○	約600㎡(現)→約970㎡(計画)
F委員	図書館は、親子で交流したり講演会をやったり自由な空間にしたい。	○	多様な活動にも対応出来る空間を計画します。
B委員	生涯学習で共有できるようなフリーの部屋。読み聞かせができる場所。	○	施設全体で共有利用できる諸室計画とします。
A委員	調理室などの中央公民館機能を入れてほしい。	○	中央公民館として利用可能な計画とします。

平成29年5月22日開催 第4回 矢吹町複合施設整備検討委員会

発言者	項目	対応	理由等
E委員	利用率の低い大ホールは、可動椅子等配置し間仕切りで小さな部屋として効率的に利用したい。	○	多目的ホールは可動式の椅子を計画します。多目的室に可動間仕切りを設置し、多様な活動に対応する計画とします。
G委員	水回りの整備。手を洗うところの確保。	○	確保します。
B委員	あゆり祭は2ヵ月続くことを考慮し、設計してほしい。	○	部屋数の増加、展示スペースの確保により、現在よりも活動しやすい計画とします。
H委員	音楽ができる部屋、大ホールの防音。	○	防音性を高めたスタジオを計画。その他の室については、活動内容に合わせた防音性能で計画します。

平成29年6月26日開催 第5回 矢吹町複合施設整備検討委員会

発言者	項目	対応	理由等
A委員	大屋台の大きさを考慮し、電柱を地下に移してほしい。また、屋台の彫り物は江戸時代のものなので現存していきたい。	○	敷地南側の電柱は敷地北側へ移設します。奥州街道側の電柱は、道路整備の際に検討します。
	屋台蔵と歴史資料館は別のエリアに分け、それぞれの歴史をインパクトのあるものとしたい。	△	歴史資料のデジタル化により、時間や場所にとらわれず鑑賞できるよう準備を進めております。複合施設内でも公開し、屋台と合わせ相乗効果を生む計画とします。
	屋台蔵のバックヤードを計画し、盆踊り時に使用する盆櫓の柱も収納したい。	○	倉庫を計画します。
	大屋台は、組み立てたまま置きたい。	○	組み立てたまま、観光資源として展示する予定です。
B委員	中学校と大池の倉庫に保管されている歴史資料を、複合施設に歴史資料コーナーを作り展示して、それで終わりということに	△	歴史資料のデジタル化により、時間や場所にとらわれず鑑賞できるよう準備を進めております。資料は膨大な数となるため段階的にデジタル化を進

	しないでほしい。		め、公開資料の充実を図ります。
C委員	複合施設で子育て支援を考えるのであれば、0～3歳児親子を対象とし、一時預かりの機能も考える。また、世代間での交流スペースや、保健師や看護師に相談できるワンストップサービスの実現。	○	子育て支援活動が図られるよう、対象年齢、サービス内容、運営体制等について検討いたします。
E委員	子育て支援は町民だけではなく近郊の人たちも支援してほしい。	○	矢吹町民以外の方も利用可能な施設となるよう検討いたします。

平成 29 年 7 月 26 日開催 第 7 回 矢吹町複合施設整備検討委員会

発言者	項目	対応	理由等
D委員	複合施設が何を目標しているのか、わかりやすいキャッチフレーズがあれば、町民もわかりやすい。	○	集い・学び・遊び・育む フロンティア広場
	2年に1度1日のまつりのための屋台を中心に考えるのではなく、日常的に使う利用者の動線を優先し配置を考えてほしい。	○	平時は駐車場として開放するなど、利便性を考慮した計画とします。
H委員	ホールの可動椅子を固定にし、図書館利用者が自由に出入りし、本を読めるような柔軟な考えも必要。	△	ホール利用団体の活動内容を調査し、ホールの利用率が上がるよう利用状況に合わせ検討します。
F委員	図書館も公民館と同じ21時まで開館していれば良い。	△	開館、閉館の時間については利用者のニーズを踏まえ今後検討します。
I委員	動と静一体化の場合、遮音等どんな形があるか考えていくことが課題。また、それぞれの活動に必要な収納スペースは設計の段階で考慮。	○	十分に検討します。

平成 29 年 8 月 29 日開催 第 8 回 矢吹町複合施設整備検討委員会

発言者	項目	対応	理由等
H委員	どのような施設が建設されるのか説明できるようなインパクトがあるわかりやすいキャッチフレーズ。	○	集い・学び・遊び・育む フロンティア広場
	夜に公民館で使われていないスペースを、学習室として対応する。	○	施設全体で相互利用できる計画とします。
C委員	駐車場からの動線を考慮し、手前に公民館機能。また、施設入	○	出入り口は西側、東側にも設け、計3箇所とします。

	り口も中央だけではなく西側にもほしい。		
	子育て支援のスペースは中央部ではなく、端に寄せて外遊びもできる環境にしてほしい。	○	子育て世代活動支援スペースは西端に配置します。
B委員	敷地西側に駐車場の確保。北西側の駐車場は高齢者にとって遠い。	○	敷地内東西それぞれに駐車場を確保しております。

平成 29 年 9 月 29 日開催 第 9 回 矢吹町複合施設整備検討委員会

発言者	項目	対応	理由等
F委員	図書館内に、現談話室よりも大きな部屋を造ってほしい。	○	図書館と隣接して会議室を配置し、相互利用可能とします。
	バスの乗り降りの安全・安心・事故対策の検討。	○	十分に検討します。
G委員	和室は、正座だけではなく椅子でも活動できるようにしてほしい。	○	備品により対応いたします。
J委員	敷地目一杯に建設せず、緊急時や車いす用の駐車スペースやバスの乗り降り場の確保。	○	それぞれスペースを確保します。
C委員	中央にエレベータがあり、その動線上にバスの乗降スペースを設ける。	○	エレベータを中央に設置し、バスの乗降スペースも中央出入り口付近に配置します。
	植栽は低木だと子供が隠れてしまうため、大人の背丈ほどから枝が出ている並木で、木陰の確保。	○	安全に配慮した植栽計画とします。
	和室は 2 部屋確保し、1 つは必要に応じて簡易的な畳を出す仕様。	○	和室は 1 室とし十分な広さを確保するとともに、様々な活動に対応できるような計画とします。
	子育て支援の相談室は狭くてもしっかりしたスペースの確保が必要。また、一時預かりスペースは空間を仕切る必要がある。	○	それぞれの目的に合ったスペースの確保に努めます。
B委員	多目的ホールは、1 階に計画した方が使い勝手が良い。	○	1 階に計画します。

平成 29 年 10 月 25 日開催 第 10 回 矢吹町複合施設整備検討委員会

発言者	項目	対応	理由等
A委員	町民交流ホールを可動式のパーティション等で仕切り、多目的ホール使用時の控室として利用。	○	多目的ホールに隣接する、倉庫やスタジオを控室としても利用できる計画とします。

G委員	和室に茶会を行えるように床の間や押入れの計画。	○	床の間、押入れの他、水屋、炉も併せて計画します。
C委員	相談スペースはガラス張りでも良いが、必要に応じてカーテン等でプライバシーが守られるようにしてほしい。	○	相談スペースは個室を確保する計画とします。
	図書館の吹抜にガラスを入れる等の工夫がないと、空間が繋がっているため音の問題が心配。	○	吹き抜け部分には、適切な遮音対策を計画します。
J委員	奥州街道から、屋台蔵だけではなく複合施設があるとわかるような見せ方。	○	エントランスの間口寸法を大きく確保し、外観の見せるデザインを検討します。
H委員	和室、多目的室に収納スペース確保。またコインロッカーも必要。	○	収納スペースやコインロッカーは、団体活動室に設置予定です。

平成 29 年 11 月 16 日開催 第 11 回 矢吹町複合施設整備検討委員会

発言者	項目	対応	理由等
B委員	展示パネルはキャスター付き等の近代的なものを希望する。その際、床材も考慮する。	○	パネル設置時の負担が少ない物とします。また、傷つきにくい床材を選定します。
	中庭をなくし、展示スペースとした方が良い。	○	展示スペースを計画します。
J委員	図書館の、冊数が 3 割増に対し面積は倍増することの説明。	○	面積は約 1.5 倍増となります。
	20 のエコ等、環境への配慮に関する説明。	○	環境へ配慮した計画とします。

平成 29 年 12 月 8 日開催 第 12 回 矢吹町複合施設整備検討委員会

発言者	項目	対応	理由等
B委員	ギャラリーストリートにスポットライト、展示フックのレールが必要。	○	計画します。
C委員	乳児用トイレには沐浴機能をつけてほしい。	○	計画します。
I委員	複合施設がまちづくりの起点となり、西側の街並みが賑わいを戻し、皆が歩きたくなるような歩道の整備等が必要。	○	奥州街道の整備に合わせて検討します。 本町 7 号線、8 号線の整備により、歩道を設置します。
A委員	屋根の一部が設備機械で頭わになるのを避けてほしい。また非常階段も検討してほしい。	△	屋上設備スペースは目隠しを計画します。避難経路については、避難シュートを含め検討中です。
	南側に街路樹を計画する際は、低木植栽を希望する。	△	安全対策を含め検討します。

平成 30 年 5 月 22 日開催 第 13 回 矢吹町複合施設整備検討委員会

発言者	項目	対応	理由等
A 委員	倉庫(3)の扉は、アルミではなく、木の雰囲気の良い引戸が良い。	○	景観に配慮した計画とします。
	外部に木を施すと、耐久性や耐火性が不安。	○	庇により雨がかりとならない箇所へ木を検討します。
E 委員	奥州街道の景観に合わせた切妻屋根や、木格子の採用。	○	景観に配慮したデザイン計画とします。
J 委員	太陽光や地中熱は、コストに見合わないという理由で断念していいのか。専門家の意見を聞きたい。	○	基本設計で「20 のエコ提案」に対する検証を実施し、太陽光発電は実施設計で検討し、地中熱の導入は断念しました。
F 委員	図書館内の具体的なレイアウト計画の提示。	○	基本設計でおおまかなゾーニングを行い、実施設計で詳細を検討します。
B 委員	南側斜め袖壁の必要性。	○	袖壁を含め、外観デザインの検討を行っております。
	西側交差点の優先順位や、違法駐車対策。	○	今後の交差点協議等で検討します。
G 委員	ごみの処分方法提示。	○	掃除用具入れ、ごみ箱などの適正な配置を計画します。

【アンケート】

平成 29 年 1 月 29 日 各団体アンケート回答

団体名	項目	対応	理由等
カルミア 3B 体操	大ホールはなくさないでほしい。	○	多目的に利用可能なホールを計画します。
健康増進 愛好会	月 4 回くらい利用したい。月 3 回の制約解除希望。	△	部屋数を増やすことで、可能な限り実現できるよう計画します。
童謡クラブ	各施設に防音設備の確立。	○	必要な室に必要な防音性能を計画します。
	トイレは和式洋式込み。	○	誰にでも使いやすいトイレを計画します。
	講義室は机を固定希望。	△	多目的に利用できるよう、使い勝手の良い備品を検討します。
コール あゆり	椅子が固定していると練習時不便。	○	多目的ホール椅子は移動式で計画します。
	コーラスの練習や、自由に使える小部屋が複数欲しい。	○	防音性を備えたスタジオを計画します。
	きれいで使いやすいトイレ、照明はセンサー機能付き。	○	誰にでも使いやすいトイレを計画します。

	現公民館や図書館の跡地利用について知りたい。	△	中央公民館は老朽化、耐震性の問題から解体しますが、跡地の利用方法については検討中です。図書館も有効活用するよう検討中です。
	税金の無駄遣いにならないような施設にしてほしい。	○	町民に親しまれる施設整備を目指します。
中畑書朋会	シンプルで使いやすくしてほしい。	○	利便性を最大限に考慮した計画とします。
	屋上緑化は、維持管理の費用、耐震の面で心配。	○	維持管理の面から採用を断念します。その他の環境へ配慮した手法を検討します。
矢吹 ペンクラブ	椅子式の会議室を利用したい。	○	椅子式会議室の他、会議利用可能な諸室を複数計画します。
	諸団体の資料保存ロッカーがほしい。	○	団体が利用できるスペース、ロッカーを計画します。
	公民館職員の研修や、社会指導員の設置など指導内容の充実を図る。	△	運営体制については、基本計画に基づき公民連携による運営を基本に検討を進めます。また、専門職の配置についても検討します。
	音の課題もあり、図書館と公民館が同一施設で良いのか疑問。	○	室の配置を工夫した計画としています。
	公民館には、館長、職員が常勤し研修も可能な事務室が必要。	△	基本計画に基づき公民連携による運営体制を基本に、運営体制の検討を進めます。施設の総合管理も兼ねた事務室を計画します。
	名称は『公民館』とすべき。	△	公民館としての法的な位置づけは変わりません。正式名称及び愛称については検討中です。
	施設はバリアフリー、椅子の会議室希望。	○	施設はユニバーサルデザインで計画し、誰もが利用しやすい施設を目指します。椅子式会議室の他、会議利用可能な諸室を複数計画します。
	現公民館のロビー展示より利便性を高め、ワイヤーで展示。	○	来館者の目にとまりやすく、多様に使える展示空間を計画します。
	高齢社会が進む中、社会教育を重視すべき。	○	今後も生涯学習推進計画に基づき、町民ニーズに合わせた事業を企画します。
	公民館を民営化してはいけない。	△	本施設は、公民連携による運営体制を基本に、各機能が連携する効果的な管理運営を目指します。
矢吹カメラ 愛好会	ロビー展示の際の照明等。	○	展示計画に合わせたスポット照明を計画します。
	数年利用する中央公民館の耐震補強、修繕を早急に行うべき。	○	安全・安心な維持管理に努めます。
ジャディス 愛好会	DVD、ビデオを見るための設備。	○	備品で設置予定です。
	ダンス練習のための鏡の設置。	○	備品で設置予定です。

りんどう	高齢者が日中運動できるよう卓球台の設置。	△	他施設との連携を図ります。
矢吹新樹会	和室・談話室が狭い。	○	現在の利用方法を調査し、活動に合った諸室を計画します。
	他市町村からの利用者に備え、町内マップ等パンフレットの準備が必要。	○	町の各種イベント等の情報発信に努めます。
写心倶楽部	夏期冬期利用時の冷暖房費の負担。	△	受益者負担の考えに基づき検討します。
	複合施設に対して駐車場が離れすぎている。	○	敷地内に駐車場を整備し、近隣駐車場との相互利用を検討しております。
	現各施設を部分的に改修し利用できないか考えることも必要。町の経済的な面で、新施設の着手に疑問が残る。	△	耐用年数やコスト、補助金の活用など含め総合的に比較を行い、新施設の建設に至りました。なお、現在の図書館については建築物を取り壊さず、利活用について検討しております。
圓谷歌謡会	高齢者が多いため、段差をなくしてほしい。	○	バリアフリー対応の設計とします。
グット フレンズ	毎年11月が1ヶ月間利用できないのが不便。	○	展示スペースを有効活用や、部屋数を増やすことにより、利用できるよう検討します。
	月4回活動したい。	△	部屋数を増やすことで、出来る限り対応できるよう計画します。
かえるっば クラブ	駐車場が足りない。	○	敷地内に駐車場を整備し、近隣駐車場との相互利用を検討します。
	足腰の悪い人用に低めの椅子がほしい。	○	備品で対応します。
	現在の和室と同等程度の部屋の確保。	○	和室は活動に十分な面積を確保します。
	今までのサービスより低下しないしてほしい。	○	今まで以上のサービス提供に努めます。
矢吹町 書道愛好会	展示スペースは、ゆったりと見ることができるようにしてほしい。	○	来館者の目にとまりやすく、多様に使える展示空間を計画します。
	会議室は椅子式で、20～30人を想定した広さ確保。	○	20人収容の会議室の他、会議利用可能な諸室を複数計画します。
	駐車場が遠い。作品等搬入する際の配慮が必要。	○	敷地内にも駐車場を整備します。
ストリングス 矢吹	月4回活動したい。	△	部屋数を増やすことで、出来る限り対応できるよう計画します。
	駐車場の確保。	○	敷地内に駐車場を整備し、近隣駐車場との相互利用を検討します。
	子どもたちの防犯や安全を守るため明るい環境にしてほしい。	○	安全にも配慮した照明計画とします。
ステップ クラブ	中央公民館機能大ホールは、可動式の席、間仕切り可能な汎用性の高いものを希望。	○	多目的ホールは可動式の椅子を計画します。多目的室に可動間仕切りを設置し、多様な活動に対応する計画とします。
	全施設にソーラー発電希望。音響設備の設置。	△	検討します。

	屋台蔵は、奥州街道より下がったところに建設希望。また、出入口の前を広くとってほしい。最低でも 825 m ² 。	○	奥州街道側に多目的に使える広場を設け、屋台蔵を計画します。
郷土史研	相談する職員の配置。	△	専門職の配置も含め運営体制については今後検討を進めます。
文化財保護	部屋数を多くしてほしい。	○	部屋の数を増やし、空き室不足の解消に努めます。
郷土史研 文化財保護	スポーツ・ダンスのための場所。談話室もほしい。	○	多目的室や大ホールでは軽運動、ダンスといった活動を想定しています。
	社会教育施設という認識が『構想』には欠けている。各機能十分に吟味し構想してほしい。	○	各利用団体への聞き取りを行い、意見等を可能な限り反映するよう努めます。
	公民館(動)と図書館(静)を同一棟にすることはナンセンス。	○	各室の配置を工夫し、遮音性を高めるよう計画します。
	中畑地区民と三神地区民を大切にしてほしい。	○	一部の講座では町バス等で送迎を行っております。また、「矢吹町公共交通ネットワーク検討協議会」において、公共交通やデマンドバス等整備による利便性の向上を検討します。
	中央公民館の役割を十分に考慮してほしい。	○	各利用団体への聞き取りを行い、意見等を可能な限り反映するよう努めます。
こうすっぺ 西側 イメージアップ 作戦	図書館に、さわやかな田園や森、または光のアクセント(シンボル)を求める。	○	本の森をイメージした図書館を計画します。
	図書館をメインとする情報発信、交流の場とする。	○	施設全体が図書館と感じられる計画を目指します。
	他の施設を利用する人の流れを図書館が作る。巡回できる施設とする。	○	施設全体が様々な活動に満ちる計画を目指します。
	図書館以外は、機能と規模、財政負担の最小限化を考慮した施設づくりを要望する。	○	可能な限りコストダウンに努めます。
おはなし ボランティア 「おひさま」	他のお話ボランティアや図書館職員と共用の、出し物の準備や保管や練習ができる部屋がほしい。	○	会議室やアトリエ、団体活動室を計画し、他団体と共用可能な場所を計画します。
	お話し会ができる部屋。防音の部屋。	○	〃
	横の連絡の繋がりのため、話し合える場所があると良い。	○	〃
	子育て世代や公民館利用者が、一緒に軽食をとれる場所づくり。	○	利用者ニーズに合わせ、軽食が摂れるスペースを検討します。

中央幼稚園 保護者会	園児の座る椅子を増やしてほしい。	○	備品により対応します。
	閉館時間が早い。19時くらいまで開館希望。	△	開館、閉館の時間については利用者のニーズを踏まえ今後検討します。
	貸し出し用の袋を作してほしい。	△	検討します。
	音楽の楽譜を置いてほしい。	○	各種図書の充実に努めます。
	複合施設専用の送迎バスの購入。	○	一部の講座では町バス等で送迎を行っております。また、「矢吹町公共交通ネットワーク検討協議会」において、公共交通やデマンドバス等整備による利便性の向上を検討します。
あさひ 保育園 保護者会	活気、賑わいのある施設を造ってほしい。	○	活気、賑わいのある施設を目指します。
	保育園から遠く、線路もはさむので交通環境を整えてほしい。	○	町道一本木 29 号線整備事業により道路を拡幅し、歩道を設置するよう計画しております。
矢吹シルバー 卓球クラブ	車のない人が、自転車及び徒歩で行ける場所が必要。	○	一部の講座では町バス等で送迎を行っております。また、「矢吹町公共交通ネットワーク検討協議会」において、公共交通やデマンドバス等整備による利便性の向上を検討します。
	公民館・図書館跡地等に、室内卓球ができるよう配慮してほしい。	○	跡地の利活用について検討します。また、他施設との連携を図ります。
	町内に、体育館施設を希望する。	—	旧総合運動公園基本構想に基づき検討します。
第 2 区 自治会	復興支援で訪れた方々を受け入れる場所や、町の紹介パンフレットや、地元産品の直売所等を設けてほしい。	○	町の紹介、観光案内のスペースは計画中です。
	屋台蔵前は、傘揃えや写真撮影を行うため、できる限り空き地を確保してほしい。	○	祭りだけではなく、イベント等にも利用できるみんなの広場を計画します。
	屋台を昔の大きさに戻したいと思っているので、格納庫は十分な面積を確保してほしい。また、盆櫓の収納場所も確保してほしい。	○	格納可能な面積で計画します。
	農協跡地には、要望のある歴史、民俗資料館を計画してはどうか。	△	歴史資料のデジタル化により、時間や場所にとらわれず鑑賞できるよう準備を進めており、複合施設内でも公開できる計画とします。
	奥州街道沿いは大正ロマンの館等歴史的な建造物もあり、2 区の屋台等も常時公開できる場所を設置する。	○	2 区の屋台は町の重要な観光資源と捉え、展示収蔵を行います。

外観は、矢吹の歴史が一目でわかるような蔵造りとし、中には展示品、書籍、写真、また子どもたちが語りべの話を聞ける囲炉裏のある部屋や会議室、談話室、講義室の設置。	○	奥州街道の景観に合う外観計画とします。また、十分な展示スペースを確保するほか、様々な活動に対応できるよう諸室を計画します。
駐車場はそこまで広くなくてよい。その分緑地や樹木にする。	△	敷地内には植栽や、緑地広場を計画中です。
町民が喜び安心して利用できる施設を望む。	○	町民に親しまれる施設整備を目指します。
箱モノを作るには大変な予算を必要とするため、全てに慎重さを求む。	○	可能な限りコストダウンに努めます。

【聞き取り調査】

平成 30 年 4 月 4 日開催 ことぶき大学からの聞き取り

団体名	項目	対応	理由等
ことぶき大学	クッキングスタジオと和室の繋がり。直接行き来できると使い勝手がよく、活動の幅も広がる。	○	行き来できる計画とします。
	和室の床は、畳だけではなく、テーブルや椅子での活動を視野に入れ、畳風ジョイントマット等も検討してほしい。	○	椅子、テーブルでも利用できる畳を計画します。
	床の間の向きは適正か。茶道の団体に聞き取りし確認。	○	各団体に聞き取りを行い検討します。
	編み物部の活動は、和室で行いたい。	○	対応します。
	着替えや、準備等に活用するため、倉庫とスタジオも直接行き来できると良い。	○	行き来できる計画とします。
	外部から直接、多目的ホールに出入りできるような出入り口。	△	外部からの出入りはセキュリティの関係上計画しませんが、倉庫、スタジオを通り抜け出来る計画とします。
	ステージは、現在のものでも狭さを感じるので、より小さくなると不安。	○	利活用の状況を検討し、面積を決定します。
	ステージの高さは 40 cm を計画しているとのことで、段差が少なくなることはありがたい。	○	昇り降りしやすい計画とします。

ステージについて、緞帳や舞台袖の有無。コスト的にも、使い勝手等考えても必要ない気がするが、他サークルでは必要とするかもしれない。つけるとしたら簡易的なものを検討してほしい。	○	吊りバトンのみ計画し、催し内容に合わせて簡易的な緞帳等で対応します。
移動観覧席や、収納できるステージは、ホールを多目的に使用できて大変良いと思う。	○	様々な活動に対応できる計画としております。
電動スクリーンを設置してほしい。	○	計画します。
2階に給湯室がないので設けてほしい。また、アトリエにも簡単な水回りがあると使い勝手が良い。	○	給湯室は1階に計画します。アトリエには流しを計画します。
アトリエに、絵画の道具が収納できるスペースを確保してほしい。	○	備品で対応いたします。
施設周辺に駐車場の確保はしてあるが、台数や距離に不安がある。大型バスや、乗用車の乗り入れスペースが中央にあるのはありがたい。	○	天候に左右されず乗り降りができる計画としております。
みんなの広場の駐車スペースに、車いす用だけでなく、シルバー用も設けてほしい。	△	検討します。
若者との交流スペースになれそうなホワイエが、明るく素敵な空間になりそうで楽しみ。	○	明るい空間で、様々な世代が交流できる場所として計画します。
ゴミ箱の設置の有無。よりきれいに施設を保つためには、設置しない方が各自ごみを持ち帰り、意識も高まりそう。しかし、掃除等で出たごみを捨てられる場所はほしい。	○	掃除用具入れやごみ箱などの適正な配置を計画します。
段差のない建物で、お年寄りや車いすの方も、訪れやすくて良い。	○	誰もが使いやすい施設を目指します。
館内の木質化は、温かみを感じられてとても良い。	○	木の温かみを感じられる施設を目指します。
町民交流ホールに、制作したものを展示できる空間があるのは、うれしい。あゆり祭でもよい展示スペースになりそう。	○	利用者の目に付きやすい位置に計画しております。

	ステージは、多目的に使うことを考えると、狭くなっても仕方ないのでは。	○	利活用の状況を検討し、面積を決定します。
	駐車場について、相互利用協定の検討をぜひ進めてほしい。	○	今後も協議を行います。
	福島銀行わきの駐車場（現在は大正ロマン駐車場）も使えると良い。ことぶき大学本講座は火曜に行われ、大正ロマンは火曜が定休日なので、上手く相互利用できれば良い。	○	各施設との相互利用について検討します。
	白河信用金庫わきの民間の土地も駐車場になると良い。	△	検討します。

平成 30 年 4 月 17 日開催 子育てサークルからの聞き取り

団体名	項目	対応	理由等
なないろ	施設内外とも段差はないほうが良い。	○	敷地西側のみ段差が生じますがスロープで対応し、バリアフリー化に努めます。
	駐車場は敷地内に。	○	敷地の東側と西側に駐車場を計画します。
	施設内で飲食物の販売や自販機の設置。各部屋で飲食したい。	○	図書館以外は飲食できるよう検討しております。
	西玄関脇に芝生、砂場、遊具の設置。	○	子育て世代活動支援スペース付近に緑地ひろばを計画します。
	子育て支援スペースは、寝転べるようにフローリングやマットで仕上げしてほしい。	○	安全で衛生的な環境整備を計画します。
	ベビーカー置場の確保。	○	子育て世代活動支援スペースの出入口に場所を確保します。
	各部屋に手荷物が置けるロッカーやカラーボックスの設置。	○	子育て世代活動支援スペース内は、収納カウンターを設置します。
	敷地廻りに柵や囲いで安全対策。	○	必要な場所には、安全対策を講じます。
	部屋は明るく開放感のある作りしてほしい。	○	採光や照明等により、明るい空間を計画します。
	子育て支援スペースは中央ではなく西玄関近くに計画。	○	子育て世代活動支援スペースは、西端に計画します。
	授乳スペースは仕切りのみで良い。	○	目的に合った利用しやすい計画とします。
	入口はタッチ式の自動ドア。	○	安全で衛生的な環境整備を計画します。
	外遊びテラスがほしい。	○	子育て世代活動支援スペースと隣接して計画します。
一時預かりは是非やってほしい。	△	サービス内容について検討いたします。	
キッチンスタジオは現調理室よりひとまわり広く計画しても狭いと思う。	○	現在の公民館にある調理室のおよそ 2 倍の面積で計画します。	

	子育て支援スペースとは別にサークル活動できる部屋の計画。	○	多目的室や団体活動室等の他団体と共用可能な場所や部屋を計画します。
平成 30 年 4 月 21 日開催 子育てサークルからの聞き取り			
団体名	項目	対応	理由等
OHANA	各部屋で飲食したい。飲食物を持ち込みたい。	○	図書館以外は飲食できるよう検討します。
	施設内、または近くにカフェがほしい。	○	施設内に自動販売機を設置します。近隣には大正ロマンの館がありますので、ぜひご利用ください。
	クッキングスタジオに子供用の手洗い場や調理台の設置。	△	使用頻度や目的を考慮した備品整備を検討します。
	調理後飲食できるようクッキングスタジオと和室の繋がり考慮。	○	和室と行き来が可能となる計画とします。
	図書館は静かに読む場と、子供連れで利用する場の区分けが必要。	○	ゾーン分けを行い計画します。
	図書館の子供のスペースは、絵本に囲まれ、床材はマット等のやわらかい仕上げにしてほしい。	○	安全で衛生的な環境整備を計画します。
	Wi-Fi、インターネットを使用したい。	○	利用しやすく快適な環境整備を計画します。
	施設内に中庭がほしい。	○	子育て世代活動支援スペース付近に緑地ひろばを計画します。
	ベビーカー置場の設置。	○	子育て世代活動支援スペースの出入口に場所を確保します。
	夏場は屋上やテラス等で、簡易プールでの水遊びがしたい。	○	子育て世代活動支援スペース前に水遊び等ができるテラスを計画します。
	子育て支援スペースは、陽の当たる暖かい場所に計画。また、施設中央ではなく西玄関近くに、外遊びスペースも含めまとまった配置計画としてほしい。	○	子育て世代活動支援スペースは、西端の日当たりの良い場所に計画します。
	スペース内に、トイレ、授乳室、給湯室、おむつ替え台がほしい。	○	安全で衛生的な環境整備を計画します。
	入口はタッチ式の自動ドア。	○	安全で衛生的な環境整備を計画します。
	スペース内にも絵本を置いてほしい。その本を借りられるようになれば良い。	△	図書館の運営と合わせて検討します。
床暖房機能があれば良い。	○	床暖房は想定しておりませんが、利用しやすい快適な環境整備を検討します。	

平成 30 年 4 月 17 日開催 公民館利用者からの聞き取り

団体名	項目	対応	理由等
矢吹カメラ愛好会	展示スペースには、展示物が良く見える美術館的なライトの設置。	○	スポットライトを計画します。
スマイル3B	多目的ホールの椅子を収納する部屋が必要。	○	可動椅子は壁面収納とし、その他椅子は隣接する倉庫へ収納します。
	一面に鏡の設置。	○	一部壁面鏡張りとするか、移動式パネルとするか検討します。
	各団体の用具入れと清掃用具入れの設置。	○	団体活動室に設置します。
	椅子・机等備品は、軽くて使いやすいものを希望。	○	利用しやすい備品とします。
フラ・アロハーズ	ダンス練習には、壁に鏡が必要。	○	一部壁面鏡張りとするか、移動式パネルとするか検討します。
ペンクラブ	多目的ホールにパーティションは必要ない。	○	多目的ホールにパーティションは計画しません。
	和室の低いテーブルの収納場所。	○	押入れを計画します。
矢吹町バンド連合会	多目的ホール、スタジオは完全防音。また、反響板の設置。	○	必要な部屋に必要な防音性能を計画します。
	スタジオに一面鏡がほしい。備品は、ギターアンプ×2、ベースアンプ、ドラムセット PA 一式希望。	○	備品により対応します。
生花部	アトリエと会議室を使用する際、水回りが必要。また、間仕切りを可動式にし、花器等道具の収納スペース確保。	○	アトリエには流しを計画します。給湯室は1階を利用できます。
茶道連合会	和室は、濡れ縁の外に石庭、和室所定に炉、釜釣金具、床柱、花鋏、床に金具セットの設置。茶道具が入れられる押入れの設置。	△	検討します。
	席主側の導線、お客様への導線を本勝手に、掛け軸の設置。	△	検討します。
	水回りは調理室を利用するので和室には不要。	△	検討します。
	多目的ホールに、部屋半分で利用できるよう間仕切りがほしい。	○	多目的ホールは可動式の椅子を計画します。多目的室に可動間仕切りを設置し、多様な活動に対応する計画とします。
	会議室とアトリエに可動間仕切りがほしい。	○	多目的ホールは可動式の椅子を計画します。多目的室に可動間仕切りを設置し、多様な活動に対応する計画とします。

	多目的ホール、多目的室には、ダンス用に一面鏡としてほしい。	○	一部壁面鏡張りとするか、移動式パネルとするか検討します。
	駐車場台数確保。	○	敷地内と敷地北西に駐車場を確保します。
花柳流 寿々蘭会	ステージの天井の高さは低すぎることなく適正な高さを確保し、背景は白で、緞帳は不要。上座下座の設定。	△	検討します。
シャーラ ヨガ矢吹	サークル団体と職員が気軽に相談できる場所確保。団体活動と事務室は隣に配置。	○	団体活動と事務室は隣接して配置します。
矢吹山岳会	夜間は信金の駐車場を使えるようにしてほしい。	○	相互利用協定締結に向けて協議しております。
	読書室が狭い。集中して読書できるように衝立等必要。	○	学習スペースのありかたを検討します。
	2階女子トイレは少ない。	○	適正な数の設置を検討します。
	新聞・雑誌スペースの必要性を感じられない。	△	利用状況や要望を踏まえ計画します。
	1階と2階の防音。また、吹抜と図書館の防音。	○	検討します。
	駐車場台数確保。	○	敷地内と敷地北西に駐車場を確保します。
	避難経路の明示。	○	最終設計図書に明示します。
フレッシュ ステージ	BM 車庫内に返却ポスト。	△	南エントランスに計画します。
	ダムウェイターは必要。	△	施設中央にエレベーターを設置し、本の運搬が可能な計画とします。
	図書館内の児童スペースは角に寄せる。読み聞かせスペースは四方ガラス張りだと注意力散漫となるためカーテン利用や壁際への配置で扇形希望。	△	検討します。
	図書館内の柱が多いことで受付から死角になるため不要。	△	柱を生かした図書館計画とします。利用しやすい配置計画とします。
	親子で座れる座面の低い二人掛けソファが必要。	△	検討します。
	新聞・雑誌コーナーは入口付近、パソコンコーナーは奥が良い。	△	図書館全体の配置計画については、各機能の特色や利用状況を踏まえ、今後検討してまいります。
	子育て支援のテラスは、子供が出て行ってしまいう危険性あり。	○	安全性の確保について管理運営を含め検討します。
	読み聞かせスペース近くの屋上テラスへの入口は、子供たちにとって危険感じる。	○	明るい空間の確保や安全性の面からテラスは計画しません。
	BM 車庫入口側にも BOX 回収のための出入口がほしい。	△	南エントランスに計画します。

ジャディス 愛好会 ひまわり	DVD 放映設備。壁一面鏡。サークル専用ロッカーや時計の設置。踊っても足を痛めない床材仕上げ。	△	検討します。
楽器関係団体	スタジオが一カ所しかないため、予約が重なる。多目的室等にも防音対策を施し、活動できるようにしてほしい。	△	多目的室は、軽防音として計画します。
コーラス やぶき	多目的ホールでアップライトピアノでもいいので使用したい。出し入れできるようにしてほしい。	△	備品について今後検討します。
	多目的室に電子ピアノ。	△	備品について今後検討します。
	屋台蔵を複合施設内に造らず別にし、ホールを広くしてほしい。	○	現在の活動状況、利用状況を調査し、様々な活動に対応できる面積で計画します。大規模なイベントは、文化センターとの連携により対応します。
子育て サークル なないろ	クッキングスタジオに大きな収納がほしい。	○	必要な物が収納できるスペースを確保します。
	多目的室に絨毯やマット等敷きたい。	△	備品等での対応を検討します。
陶芸講師	コンピュータ制御の窯の配置。	△	ふるさとの森芸術村との連携により対応します。
陶芸団体	複合施設の一角(倉庫等)にでも窯の設置。	△	ふるさとの森芸術村との連携により対応します。
ダンス団体	踊りには狭い。多目的ホールを使用する団体が、想定より多い。	○	多目的室 AB を 1 室利用として対応します。
多数の 団体より	開館時間の延長。	△	開館、閉館の時間については利用者のニーズを踏まえ今後検討します。
	利用料金を上げないでほしい。	△	受益者負担の考えに基づき検討します。
近隣住民	夜間の駐車場の騒音対策。	△	夜間の施設の運営等、検討します。
一般利用者	あゆり祭開催時にも活動できる部屋数の確保。あゆり祭だけの施設にならないようにしてほしい。	△	展示スペースを有効活用し、あゆり祭の期間も利用できるよう検討します。
	多目的ホールの椅子の片づけや 1 クール 2 時間の区切りが必要か。運用上のルール提示。	△	運営上のルールは今後検討します。
	諸室にある程度の防音。	○	必要な諸室には、防音・遮音を計画します。
	屋台蔵のスペースはこんなに広く必要ない。	△	展示スペースの面積も含まれます。
	館内での飲食について。	○	図書館以外は飲食できるよう検討しております。

	クッキングスタジオと和室の使い方の検討。または和室の必要性。	○	利用形態により配置等を計画します。
	スタジオが小さい。	○	多目的に利用できる諸室を計画します。
	多目的室が現講義室に比べ狭く、ダンス団体が多いため活動に不安を感じる。	○	多目的ホールもダンス活動で利用可能となります。
	各部屋に、腰掛けや荷物が置けるような収納式のベンチの設置。	○	物が置けるようなスペースを検討します。
	スタジオにカラオケ設備希望。	△	備品による対応を検討します。
	現在月3回までの活動制限は継続か。	△	部屋数を増やすことにより可能な限り解消するよう計画します。
	線路西側に移動になることで不便を感じる。	○	一部の講座では町バス等で送迎を行っております。また、「矢吹町公共交通ネットワーク検討協議会」において、公共交通やデマンドバス等整備による利便性の向上を検討します。

【議会】

平成30年5月15日開催 第10回 公共施設等調査特別委員会			
発言者	項目	対応	理由等
A委員	冷暖房の効率を上げ、ランニングコストを軽減するため、吹抜計画の廃止。	△	自然採光や通風を取り込み、高い外皮性能、高効率空調設備を合わせる事で、ランニングコスト軽減に努めます。
	将来的に、施設地下に駐車場を計画した場合のコスト提示。	△	現在調査中です。
B委員	視覚障がい者の点字案内や、視力の弱い方のためのサインの検討。	○	ユニバーサルデザインの考え方にに基づき計画します。
	2階からの避難経路として、外部のスロープ等の検討。	○	避難はしご、シューターの検討中です。
	図書館内のパソコン利用スペースと、一般読書スペースの振り分け。	○	目的別に居心地が良い居場所を計画します。
	耐震仕様の書架の導入。	△	性能とコストのバランスを踏まえ検討いたします。
	倉庫(2)を楽屋的に利用する際必要になる、大きな鏡の検討。	○	備品で対応します。
	屋上緑化や再生エネルギー等、20のエコ提案についての是非。	○	代替案含め検討中です。

C委員	駐車場が少なすぎる。近場の駐車場確保のため、状況を見ながらではなく、今、具体的な方針を決め検討をする。	○	現在の各施設駐車場利用状況の調査を行います。また近隣駐車場との相互利用を検討しております。
D委員	高齢で、大人数での利用が多い、ことぶき大学の方は、町バス等で集団送迎する努力も必要。	○	一部の講座では、町バス等で送迎を行っております。また、「矢吹町公共交通ネットワーク検討協議会」において、公共交通やデマンドバス等整備による利便性の向上を検討しております。
E委員	東側に、バスの乗り降りや車寄せを設置し、中央部分を駐車場として確保しては。	△	雨の日や雪の日でも、庇があるところで乗り降り可能なようにメインの出入りに計画します。
	使い勝手を良くするため、ATMをもう少し建物側に寄せては。	○	ATMの位置を再検討します。
F委員	観光案内スペースが小さい。矢吹PRのため再検討。	○	再検討します。
平成30年6月8日開催 第11回 公共施設等調査特別委員会			
発言者	項目	対応	理由等
A委員	様々な人の意見を実施設計で反映するとのことだが、これまで各団体等から出た意見や要望等を取りまとめた別冊子を作成してもらいたい。	○	段階ごとに報告します。
	太陽光について、今後もコストと相談しながら検討するとのことだが、最新のデータを再調査してほしい。	△	検討します。
G委員	ことぶき大学から、2階に上がるのが大変なのでスロープを付けてほしいとの要望があったが、階段とエレベーターのみの計画となっている。スロープの検討はしたのか。エレベーターだけだと余計に電気料金等維持費がかかってくると思う。	△	検討しましたが、スペースとコストの問題から、階段とエレベーターによる計画とします。なお、階段の形状は現在よりも昇り降りしやすい計画とします。
	ハイブリット街路灯の試算は、町の立地条件や環境を考慮し、どのような効果があるかを提示してほしい。	○	現在調査中です。
E委員	町民に複合施設をアピールする際、災害時に一時的に集まる施設であることを表示すべき。名称を変えることで、補助金が出る場合もあるので財政の足しになればと思う。	○	施設が避難所となることを明示します。
	各室の面積表を提示してほしい。	○	後日、配布済みです。

	子育て支援スペースに小さな子どもが来るため、建物の近くに駐車場確保。信金との相互利用もいつまで続くのかわからないため、検討してほしい。	○	敷地内に駐車場を確保します。
B委員	町民交流ホールの木造井桁組み小屋とはどういったものか。また構造的にメリット・デメリットがあるのか、コストがかかるのか知りたい。	○	コストはかかりますが、施設に木のぬくもりを感じられる施設計画としていきますので、材料等も含め検討します。森林環境交付金を活用することにより、上限はありますが100%補助を受けられます。
H委員	通行の支障とならないよう、電柱を地中化してほしい。	○	敷地北側へ移設します。